

会 議 録

◇詳細—企画調整グループ 電話03-3981-4201

附属機関又は 会議体の名称	平成 24 年度 政策経営会議（第 4 回）	
事務局(担当課)	政策経営部企画課	
開催日時	平成 24 年 5 月 30 日（水） 午後 4 時 00 分～5 時 30 分	
開催場所	区長応接室	
議題	1. 平成 24 年度豊島区補正予算（案）について 2. （非公開） 3. 区有施設における耐震不足施設への対応について	
公開の 可否	会議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第 7 条各号に掲げる非公開情報に該当する事項について審議等を行うため。
	会議録	案件 1・3）公開 案件 2） 非公開 非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第 7 条 6 項の公にすることにより、事業の適正な遂行に支障を及ぼすと認められるため。
出席者	委員	区長・副区長・教育長・政策経営部長(欠席)・総務部長(欠席)・施設管理部長・企画課長・財政課長・行政経営課長・区長室長
	説明者	財政課長、財政担当係長、 施設計画課長、施設課長、防災課長、地域区民ひろば課長、文化デザイン課長、 学習・スポーツ課長、高齢者福祉課長、障害者福祉課長、保育園課長、 公園緑地課長、教育総務課長
	事務局	企画課企画担当係長

審議経過

案件 1：平成 24 年度豊島区補正予算（案）について

（1）案件の説明

一般会計補正予算（第 1 号）318,204 千円、債務負担行為の補正 2 件を第 2 回定例会に提案したい。

（2）主な意見と質疑

区 長：補正の件数が多いのではないかと。

説明者：緊急雇用創出事業がほぼ半分である。

区 長：財源更正はどれくらいあるのか。

説明者：約 8,800 万円である。

区 長：財源更正によりマイナスとなった一般財源については、決算の際、剰余金となると考えていいのか。

説明者：使わなければ残るが、別の用途に使う場合もある。

副区長：新規の緊急雇用創出事業は確定と考えていいのか。

説明者：東京都より連絡を受けている。追加募集もあると聞いている。

区 長：区民ひろば池袋のみらい館大明への移転経費については、後々無駄にならないよう関係団体と早めに調整をしておいてほしい。

（3）結論

平成 24 年度 豊島区補正予算（案）を第 2 回定例会に提案する。

案件 2：（非公開）

案件 3：区有施設における耐震不足施設への対応について

（1）案件の説明

平成 23 年度に実施した区有施設の耐震診断結果に基づき、耐震性が不足している施設への対応方針について決定したい。

（2）主な意見と質疑

区 長：診断結果の B 2 ランクではどの程度の地震まで耐えられるのか。

説明者：法律上、震度 6 強及び 7 の際倒壊または崩壊の可能性が高いということになっている。

しかし、間違いなく倒壊するというだけでなく、地盤も違うし、揺れの周期にもよる。

区 長：B 1 ランクではどれくらいか。

説明者：法律上、大地震の際、倒壊または崩壊の可能性があるということである。

区 長：B 2 ランクから対応していくことになるのか。

説明者：B 2 ランクの現在使用している施設については早めに使用を停止する必要がある。

区 長：旧高田小学校の体育館は、B 2 ランクであるが 27 年度まで解体しないでそのままなのか。

説明者：使用を停止し、擁壁については再度調査を行い、必要があれば補強したい。

副区長：解体するには重機を入れる道路を造らなければならない。

説明者：公園の整備と一体でないと解体ができない。

説明者：一部共同住宅の敷地を借りて搬入経路を作る必要がある。

区 長：B 1 ランクの校舎は使用させるのか。

説明者：校舎は使う予定である。

区 長：旧朝日中学校体育館の耐震改修はどれくらい期間がかかるのか。

説明者：来年度も 11 月からフェスティバル／トーキョーが始まるため、今年のフェスティバル／トーキョーに使用し、4 月から改修し 10 月までに終わりにしてもらおう予定である。

区 長：埋蔵文化財資料調査室の解体後の活用方法はどうか。

説明者：まだ決まっていない。

区 長：巣鴨体育館の大規模改修工事と同時に行うなど効率的にできないか。

説明者：用途地域の関係で巣鴨体育館の建替えや拡張はできない。

教育長：24 年度に 3 か所体育館を使用禁止にする方向ということだが、現在利用している団体がどこに振り分けられるかの調整が相当難航するのではないか。慎重に周知し、了解してもらおう手だてが必要である。

副区長：すべての施設で細かい調整が必要である。

(3) 結論

平成 23 年度に実施した区有施設の耐震診断結果に基づき、耐震性が不足している施設への対応方針について決定する。

会議の結果	<p>1. 平成 24 年度豊島区補正予算（案）について ⇒決定</p> <p>2. (非公開)</p> <p>3. 区有施設における耐震不足施設への対応について ⇒決定</p>
-------	---

提出された資料等	<p>1. 平成 24 年度豊島区補正予算（案） 平成 24 年度豊島区補正予算（案）説明用資料</p> <p>2. (非公開)</p> <p>3. 平成 23 年度耐震診断結果及び耐震性不足施設への対応について（案）</p>
----------	---